

地域とともにある
学校づくり

えべつ型コミュニティ・スクール

えべつCS 通信

江別市教育委員会 教育部 総務課



学校運営委員会の委員決まる

学校運営委員会（以下、運営委員会）の委員は、保護者、地域住民の他、校長、教職員、学校支援ボランティア、その他教育委員会が認める者など、学校の実情に応じて校長が推薦します。

●その他教育委員会が認める者（例）

子どもの育成に関わる方（育成会）、民生委員等、福祉関係の方、土曜広場、少年団関係者 等
校長は、委員候補者からの承諾書を受領後、委員推薦書を教育委員会へ提出し、教育委員会が任命することになっています。

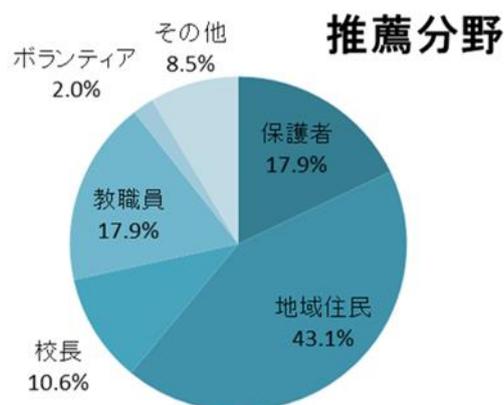
4月26日（水）に第4回定例教育委員会が開催され、学校から推薦のあった246名が承認されました。

推薦分野別にまとめると、以下のようになります。

保護者	地域住民	校長	教職員	ボランティア	その他	計
44	106	26	44	5	21	246
17.9%	43.1%	10.6%	17.9%	2.0%	8.5%	100.0%

校長は、26校全員。教職員44名の内訳は、教頭25校（角山小未配置）全員、主幹教諭は7名中6名（85.7%）となっており、あとは、教諭12名、事務職員1名となっています。

なお、推薦分野で地域住民となっている方が、民生委員や育成会を担当されていたり、保護者がボランティアをされていたりするなど、実際は重複しています。



第1回運営委員会が始まる

◎江別第一小学校運営委員会

江別市の運営委員会のトップを切って、江別第一小学校の第1回運営委員会が4月26日（水）18時から校長室で開催されました。校長挨拶、委嘱状を各委員に手交後、運営委員長に川除照夫さんが選出されました。

以後、川除委員長の進行で、終始なごやかな雰囲気の中、会が進められました。

意見交流では、「学校と地域の結びつきをどのようにして作っていくか」について示唆に富む意見をたくさんいただきました。中でも、学校便りについて、地域のことも取り入れると、もっと地域の人々に親しみのあるものになるとの意見をいただき、第一小では、



第一小 黒川校長が説明している様子

早速、次のような記事を掲載しています。

地域の皆様へ



【お知らせ】毎号の学校便りに、このような形で地域の皆様向けのコラムを載せます。

学校行事のご案内はもちろんのこと、学校から地域の皆様にお願ひしたことなど、学校と地域の皆様を結ぶ情報欄とします。

コミュニティスクール第1回学校運営委員会の際に、学校と地域のつながりを深めるための様々なアイデアをいただきました。そのうちの一つがこのコラム欄の創設です。ぜひ、お読みください。

なお、内容や学校に関わるご不明な点等ございましたら、江別第一小学校 教頭 前田 真志（まえだ まさし）までご連絡いただくと助かります。

連絡先 学校電話 011(382)3016

【ご案内】

■5月31日に運動会の総練習があります。子ども達の様子を見にいらしゃいませんか。教頭はSS1の安全ベストを着用してグラウンドにおりますので、お気軽に声をかけてください。

◎江別第三中学校運営委員会

5月8日（月）19時から視聴覚室で開催されました。校長挨拶、教頭から学校運営委員会の設置等に関する規則の説明があり、続いて、委嘱状が校長から各委員に手交されました。その後、運営委員長に小田進一さんが選出されました。

小田委員長の進行で平成29年度の学校運営についての説明が北本校長から行われ、熱心な熟議が行われました。



第三中 北本校長が挨拶している様子

今後、順次行われる第1回の運営委員会の様子を掲載していきます。

CSに関する法律一部改正

ポイントを紹介します。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正が行われ、4月1日施行されました。

法律上は、学校運営協議会という名称ですが、江別市は学校運営委員会と称しています。

①「学校運営への必要な支援」が明記
学校運営委員会の機能に、必要な支援についても協議することが明示されました。

②設置が努力義務化
（「指定」から「対象」に）
学校運営委員会の設置が市町村教育委員会の努力義務となり、指定の仕組みを採らなくなりました。

※1～今回の社会教育法の改正で規定されました。

③複数の学校に一つの学校運営委員会を置くことが可能に
小学校と中学校で合同の学校運営委員会を設置することも今後、可能となります。

④委員の選出区分の明示
（「対象学校の運営に資する活動を行う者」）
「地域学校協働活動推進員」※1 や、学校と地域をつなぐコーディネーター、学校支援ボランティアの経験者等の選出が明示されました。